

データサイエンス共同利用基盤施設
平成 28 年度 第 5 回運営会議 議事概要

日 時：平成 29 年 2 月 27 日（月）13:00～15:00

場 所：情報・システム研究機構 共用会議室（ヒューリック神谷町ビル 2 階）

出席者：

【内部委員】藤山委員（議長）、野水委員、五斗 DBCLS 教授（小原委員代理）、門倉委員、吉野委員、北本委員、野口委員、樋口統数研所長（中野委員代理）

【外部委員】町田委員（副議長）、岩崎委員、近藤委員、諏訪委員、高橋委員、

【陪 席】馬場コーディネーター、箕輪 DBCLS 特任准教授、田原 URAS マネージャー、川俣 URAS チーフ

議 題：

1. 平成 28 年度予算状況について（追加配分結果）
2. 平成 28 年度実績および平成 29 年度計画について（発表 5 分＋質疑 5 分）
 - ・ライフサイエンス統合データベースセンター
 - ・社会データ構造化センター
 - ・ゲノムデータ解析支援センター
 - ・データ融合計算支援プロジェクト
 - ・データサイエンス推進室コーディネーター
 - ・極域環境データサイエンスセンター（準備室）
 - ・人文学オープンデータ共同利用センター（準備室）
3. 平成 29 年度準備室のセンター化について
4. 平成 29 年度人事について（新規採用、客員ほか）
5. 平成 29 年度予算配分原案について
6. 平成 30 年度概算要求について
7. その他
 - ・ロゴマークについて
 - ・立川新棟の状況
 - ・次回開催について
 - ・その他

議 事：

議事に先立ち、初めて本会議に出席した近藤委員から自己紹介があり、続いて、代理出席者である五斗 DBCLS 教授および樋口統数研所長から自己紹介があった。

1. 平成 28 年度予算状況について（追加配分結果）

平成 28 年度における当初配分と追加配分について説明があった。

2. 平成 28 年度実績および平成 29 年度計画について（発表 5 分＋質疑 5 分）

各センター長・準備室長・プロジェクト代表者・コーディネーターから、平成 28 年度実績および平成 29 年度計画について説明があり、各委員との質疑応答が行われた。

3. 平成 29 年度準備室のセンター化について

極域環境データサイエンスセンター準備室および人文学オープンデータ共同利用センター準備室の平成 29 年 4 月からのセンター化が了承された。

4. 平成 29 年度人事について（新規採用、客員ほか）

平成 28 年度における施設職員の兼業一覧が示され、了承された。

次に、平成 29 年度の新規採用・新規称号付与について審議が行われ、全て了承された。なお、継続採用および配置換については、後日、書面審議を行うこととなった。

5. 平成 29 年度予算配分原案について

現在、機構本部で検討中の平成 29 年度予算配分原案について説明があり、決定次第、各センター等へ周知することとなった。

6. 平成 30 年度概算要求について

平成 31 年度のデータ融合計算支援プロジェクトのセンター化に向けた平成 30 年度の準備室設置およびコーディネーターの増員を記載している旨、説明があった。

7. その他

- ・ロゴマークについて

施設のロゴマーク候補について説明があった。

- ・立川新棟の状況

現在、立川地区に建築中の建物平面図について説明があり、正式名称が「データサイエンス棟」となること、英語名称も検討中であるとの説明があった。

- ・次回開催について

来年度も引き続き委員をお願いしたい旨、藤山委員から発言があり、別途、日程調整を行うこととなった。

以上